学校報
笑顔と挑戦
校訓 青雲大志
ともに学び、挑み続ける児童生徒の育成
井川義務教育学校
第　１４　号
令和６年３月２７日

お別れの季節です　～転任なさる先生方より～

別れと旅立ちの春です。今年度も定期人事異動により、13名の先生方とお別れすることとなりました。211名の子どもたちのため、学校生活を充実したものにしようと頑張ってくださいました。またお会いすることもあると思います。新天地でのますますの活躍をお祈りしています。

◇半田　昌幸　教頭
潟上市立天王南中学校へ
「い」一生懸命「か」考えて「わ」わくわくする「井川」を作ってください。子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様、たくさん支えてくださり、ありがとうございました。

◇築瀬　智美　先生
潟上市立天王小学校へ
図工や美術を楽しいと言ってくれるキラキラした瞳、もっと上手につくりたいと願いをもった素直な井川の子どもたちとの授業は、心地よく幸せな時間でした。感謝しています。

◇石井　直人　主任主査
県立秋田きらり支援学校へ
出会いがあるから別れもある。そして人は繋がっている。一年間の短い時間でしたが、みなさんと共に過ごした日々を忘れません。世界に羽ばたけ！井川の子どもたちよ!!

◇佐藤　清一　先生
五城目町立五城目第一中学校へ
これからも優しい心、思いやりの気持ちをもち続けてほしいと思います。そうすれば井川町全体もこれまで同様、優しさで溢れる素晴らしい町であり続けることができます。

◇畠山　武春　先生
男鹿市立男鹿東中学校へ
１～９年生が仲良く一緒に学び合う本校で２年間、大好きな数学とバスケに携わることができ、とても幸せな毎日でした。これからもみなさんの頑張りと活躍を応援しています。

◇佐藤　文知　先生
秋田大学大学院へ
これまで培ってきた努力を忘れず、何事にもひたむきに取り組んでください。みなさんは無限の可能性を秘めています。これからの活躍を、いつもどこにいても心から応援しています。

◇北嶋　美智夫　先生
潟上市立天王南中学校へ
９学年の児童生徒がひとつの学び舎で生活するということは、他の学校ではまずありません。この貴重な経験を自分の未来に生かして、他人に優しい人になってください。

◇児玉　幸子　先生
大潟村立大潟中学校へ
英語の教科書「ＮＥＷ　ＨＯＲＩＺＯＮ」には、「新しい視野」という意味があります。井川のみなさんが、新しいことに挑戦し前に進み続けていくことを、これからも応援しています。

◇照山　辰徳　先生

潟上市立出戸小学校へ

　井川義務教育学校のみなさんの一生懸命に頑張る姿が大好きです。みなさんと過ごした思い出を胸に、新しい学校でも頑張ります。３年間、ありがとうございました。

◇粕谷　葉月　先生

由利本荘市立西目中学校へ

　２年前、初めて井川に来た私を温かく受け入れてくださったことを覚えてます。これからのみなさんの活躍を、陰ながら応援しています。ありがとうございました。

◇伊藤　靖子　先生

男鹿市立脇本第一小学校へ

　９年生が１年生の手を引いて入場した入学式。とても温かい気持ちになりました。全校児童生徒の素晴らしい歌声に感動した卒業証書授与式。温かい心と感動をありがとうございました。

◇畠山　真喜子　先生

（ご退職）

　本当に短い間でしたが、たくさんの思い出ができました。みなさんのがんばりとチームワークに感動していた毎日でした。みなさんの笑顔は忘れません。ずっと応援しています。

◇佐藤　良介　先生

秋田市立土崎中学校へ

　短い期間ではありましたが、体育の授業を通して、みなさんと関われたことを嬉しく思います。YouTube ばかりではなく、体を動かしてください。みなさんの健康を願っています。

卒業証書授与式

　３月７日（木）に、井川義務教育学校の第６期生33名が、学び舎を巣立っていきました。

　ようやく学校らしい教育活動が進められるようになった今年度、全校の先頭に立った卒業生たちでした。これまで当たり前だと思っていたことが実施できる幸せを感じながら、一年間、新しい伝統を創り出していった学年でした。

　感謝の気持ちをもって、笑顔で巣立つ希望の感じられる卒業証書授与式となりました。

　戦争や災害、人工知能ＡＩの発達による社会の変化など、厳しく、難しい時代を生きることになる卒業生たちではありますが、彼ら、彼女らが力強く未来を切り拓いていってくれることを心から願っています。

町・学校栄光賞

３月６日（水）に、栄光賞授与式が行われ、井川町スポーツ賞・栄光賞を受賞した14名と、学校栄光賞を受賞した２名に栄光賞が授与されました。受賞者は、全校児童生徒のよき模範、目標として、今後もますます努力してくれることを期待しています。

受賞したのは、次の人たちです。

井川町栄光賞

◇銀賞

「相撲」「柔道」８年　※※※※

「空手」　　１年　※※※※

◇銅賞

「空手」９年　※※※※　　９年　※※※※

　　９年　※※※※　　８年　※※※※

　　６年　※※※※　　５年　※※※※

　　５年　※※※※　　４年　※※※※

「柔道」９年　※※※※　　５年　※※※※

「バスケットボール」　　９年　※※※※

「相撲」４年　※※※※

学校栄光賞

秋田県中学校総合体育大会

　柔道　個人　第２位　９年　※※※※

秋田県中学校秋季体育大会

　柔道　個人　第３位　８年　※※※※

６年生ありがとうの会

３月13日（水）に、「６年生ありがとうの会」が行われました。これまで前中期のリーダーとして牽引してきてくれた６年生に、感謝の気持ちを伝えるため、５年生が中心となって準備を進めてきました。

１年生当時の写真を使って６年生が一人一人紹介されるなど、楽しいアイデア溢れる集会となりました。ふれあいタイムには、風船バレーで回数を競うなど、縦割り班最後の活動を楽しみました。５年生は、このような行事を通して、４月からの前中期リーダーとしての自覚を徐々に高めています。

修了証書授与式

３月22日（金）、令和５年度の「修了証書授与式」が行われ、１～８年生が今年度の課程を修了しました。一年間の最後の儀式に、子どもたちは凜と引き締まった態度で臨みました。

各学年の代表者に修了証を、６年生には前期課程の修了ということで、一人一人に修了証書を手渡しました。

どの学年の子どもたちも、昨年の４月に進級したばかりの頃に比べて、一回り成長したように感じました。学校では、学年が上がれば学習は難しくなります。学校行事などで求められる役割もレベルが上がります。子どもたちにとっては、負担に感じることもあるでしょう。しかし、人は最初は困難だと感じる課題であっても、どうしたらうまくやれるか工夫して考え、精一杯努力して解決したときに、大きく成長するものだと私は思います。

今はできないと思う出来事に出くわしたときがチャンスです。できないからと諦めるのではなく、それを成長の肥やしにして、人として成長し続けていってほしいと願っています。

全校のみなさん、進級おめでとうございます。